



学校だより

けやき

十和田市立北園小学校
10月号(438号)
令和6年9月25日発行
文責：教頭(山形)
電話：23-4361



“いざ”というときのために！ 避難訓練

校長 江渡 俊晴

9月1日は「防災の日」。1923年に起こった“関東大震災”の日にちなんで定められており、8月30日から9月5日までの期間は「防災週間」とされています。本校では、8月27日に、地震を想定して避難訓練を行いました。

今回は2回目の避難訓練。目的は、“休み時間”の災害を想定し、教職員が周りにいない状況で、高学年児童が低学年児童をリードしながら避難できるようにすることでした。(ちなみに教職員の動きは、役割分担をし、子供たちが逃げ遅れたり閉じ込められていないか、校舎内を隅々確認することになっていました。)

事前に訓練の日時を伝えていない中で行われましたが、高学年の子供たちは、これまでの訓練の積み重ねもあり、周りの状況を判断し上手に低学年をリードしながら避難場所へ誘導していました。

後日、9月17日に行われた太陽っ子集会では、地震の際に気を付けることについて、映像をもとに以下のようなお話をしました。



- ① 一番初めに大事なことは、“放送をよく聞く”ことです。
- ② 教室では、机の下に頭をしっかりと入れて、机の脚をしっかりとつかんで、揺れがおさまるまで待ちましょう。
- ③ “おちてくるもの” “うごいてくるもの” “たおれてくるもの” に気を付けましょう。
- ④ “おさない” “はしらない” “しゃべらない” に気を付けて避難しましょう。

おうたのれい

「お・う・た」は、たくさんあります。とくに、^{重い}ものや大きなもの、われるものはきけんです。

- ① おちてくるもの
→ けいこうとう、テレビ、てんじょう、とけいなど
- ② うごいてくるもの
→ きゅうしよくだい、つくえ、いすなど
- ③ たおれてくるもの
→ かびん、そうじようぐいれ、^本だなど

上記について説明をしながら、休み時間など教職員が側にいないときの高学年の指示は、“しゃべらない”には当たらないので、自信をもって**大きな声で指示**することや、低学年はその指示に**素直に従う**ことなども、全体で確認しました。

「未来につながる防災ノート」(八戸市教育委員会)より

最後に、“自分の命は自分で守る”ため、「**放送をよく聞き**、“**お・う・た**”に気を付け“**お・は・し**”で避難する」をいつでも口ずさめるように指導し、これからも機会ある毎に確認をしていきたいと思ひます。



響いた！祭囃子 ～お祭りをとおして、地域を愛する心を～



9月10日、十和田囃子お披露目会を行いました。秋祭りに出演した、西十一番町町内会、若葉四町内会、上金崎町内会がお囃子を披露し、最後は3つの町内会の高学年児童が喧嘩太鼓で共演して締めくくりました。演奏した子も、聞いていた子も真剣なまなざしでした。準備から演奏までご協力いただきました保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

守ろう！地球環境 ～回転ずしから考える、水辺の環境～

9月13日、4年生を対象に、特別授業「知ろう！学ぼう！あおもりの海と魚」を開催しました。講堂に特設された回転ずしのレーンや、まるで本物のような魚の模型に興奮しながら、持続可能な漁業について学びました。

十和田市に海はありませんが、身の回りの環境について学びを深めるよい機会になりました。

※県内4つの学校で行われた授業をもとに、テレビ番組が作成・放送される予定です。



お知らせ & お願い

- ・秋祭りの2日目。本校の「太陽っ子セーフティサポート」による巡回を行いました。協力してくださった24名の皆様、ありがとうございました。
- ・本校のエコステーションによせられた古紙を、先日、業者さんに回収していただきました。昨年11月から今年の8月まで、2230kgの古紙が集まりました。ありがとうございました。
- ・アルミ缶は水洗いして。古紙はしっかり縛る。これからもご協力をお願いいたします。



二十四名の皆様
ありがとうございました！

エコステーションは、職員室の横にあります。

